

乾燥した環境で成長する高山植物

夏の間、岩手山のカルデラ周辺の砂利質土壌で数多くの高山植物が花を咲かせると、この地域は鮮やかなピンク、紫、黄、白で彩られます。登山中、小さなハートの形をしたピンク色のコマクサの花（種の状態から花を咲かせるまでに10年を費やす高山植物）と、岩手県ではこの山にしか生育していない青紫色のイワギキョウを見かけるでしょう。小さな紫色の「ムシトリスミレ」の花は、スミレのように見えるものの、スミレの仲間ではありません。この食虫植物は、葉から分泌する粘液で小さな虫を罠にかけて捕まえます。イワカガミの華やかなピンクの花びらとハクサンチドリ濃いピンクは、乾燥した高山の風景をより一層明るくします。